

九州から成長を実現

クリーンエネルギーについてお話がありました。福岡県の水素分野における取り組みは世界的にも注目されています。

小川 将来の発展の芽となる先端産業を伸ばすことも重要なテーマと考えている。その一つが水素エネルギー。水素エネルギー・燃料電池は、25年の市場規模が5兆円以上と見込まれている。自動車メーカは15年に燃料電池自動車(FCEV)を本格的に市場に出す。国は燃料を供給する水素ステーションの整備に向けて動きだしている。ステーションには大型タンクが欠かせないが国内には安全性を調べる試験設備がなかった。そこで糸島市の水素エネルギー製品研究試験センターに国内唯一の試験設備の整備を行う。普及を支える要素技術の開発と研究開発のインフラを福岡でしっかりと担っていく。



福岡で水素社会実現へ
先端産業を伸ばす
小川氏

九州大学の水素エネルギーに関する世界トップレベルの研究施設や水素関連製品の試験センターなどを拠点として、環境にやさしい水素エネルギー・燃料電池の技術を集積し、福岡の産業として育てていき、水素社会実現に向けた一大拠点となるよう力を注いでいく。

海外進出についてお話がありました。福岡県は県内中小企業の海外進出支援に積極的に取り組まれています。小川 県内中小企業の海外進出を情報提供から現地サポートに至るまでワンストップで支援する福岡アジアビジネスセンター(福岡ABC)を12年1月に開設した。海外経営者や常勤スタッフに加え、個別・分野別専門アドバイザーによるきめ細い個別サポートなどにより、中小企業が抱える海外ビジネスに関するさまざまな課題に対応している。これまでに約400件の相談に応じており、販路開拓や拠点開設といった成果も30件近く上がっている。10年からはアジア中小企業経営者交流プログラムを開始。これはアジアの中小企業経営者が県内中小企業を訪問し、経営スタイルや事業環境を学ぶとともに、交流を深めることを目的としている。

麻生 国際的には日本に対して良いイメージはあるが存在感は弱くなっているのを感じる。海外進出の取り組みは存在感があるうちに急いで取り組む必要がある。九経連は12年7月に国際ビジネス推進室(IBC)を設置した。会員企業を中心とした輸出の促進や海外進出を入口から出口まできめ細かく支援し、1年間で122件の支援依頼を受け付けている。民間の連携から生まれる企業間のネットワークも活用し、個別の企業では難しい海外進出を後押ししたい。日本ブランドは絶対的な強みがある。海外進出についてお話がありました。福岡県は県内中小企業の海外進出支援に積極的に取り組まれています。小川 県内中小企業の海外進出を情報提供から現地サポートに至るまでワンストップで支援する福岡アジアビジネスセンター(福岡ABC)を12年1月に開設した。海外経営者や常勤スタッフに加え、個別・分野別専門アドバイザーによるきめ細い個別サポートなどにより、中小企業が抱える海外ビジネスに関するさまざまな課題に対応している。これまでに約400件の相談に応じており、販路開拓や拠点開設といった成果も30件近く上がっている。10年からはアジア中小企業経営者交流プログラムを開始。これはアジアの中小企業経営者が県内中小企業を訪問し、経営スタイルや事業環境を学ぶとともに、交流を深めることを目的としている。



危機感を共有しよう 麻生氏

麻生 高いマネジメント能力も日本の強みでビジネスチャンスを生み出せる。農業や鉄道、発電を始めとした日本一からアジアの中小企業へ。これはアジアの中小企業経営者が県内中小企業を訪問し、経営スタイルや事業環境を学ぶとともに、交流を深めることを目的としている。



シンガポールと経済交流
九州経済連合会とシンガポールビジネス連盟による経済交流に関する覚書(MOU)の締結式

海外とのMOU締結

九州経済連合会(九経連)は2009年のベトナム政府計画投資省との締結を皮切りに7カ国・地域の9機関とMOUを結んでいる。相手が政府機関の場合は九経連を含む官民で組織する「九州経済国際化推進機構」として締結する。その他の相手先は次の通り。
 >香港中華総商会 >香港貿易発展局 >中華民国工商連会 >インドネシア商工会議所 >インドネシア投資調整庁 >タイ投資委員会 >ミャンマー連邦共和国商工会議所連盟 >シンガポールビジネス連盟

アジアの9機関と連携

福岡水素エネルギー戦略会議

「福岡水素エネルギー戦略会議」は水素関連で国内最大の産学官組織。水素の製造、輸送、貯蔵、利用に関する研究開発や実証、人材育成を行っている。2013年7月1日時点の会員は677企業・機関。福岡県には水素関連の研究機関として水素材料先端科学研究センター、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、次世代燃料電池産学連携研究センターがある。13年11月には「国際水素燃料電池パートナーシップ(IPHE)」の運営会議が福岡県内で開催される。

産学官で研究開発・実証



ULTRA-PRECISION & MECHATROMATION Seibu
超精密とメカトロメーションを追求する

立体自動倉庫/RIOシステム 搬送機械 MATERIAL HANDLING

インテリジェントULPアクチュエータ/Semiflex®Aシリーズ 産業機械 ELECTRIC ACTUATOR

「超精密」と「メカトロメーション」それが私達のテーマです

高精度自由形状研削加工機/SFG-28 工作機械 PRECISION LATHE

油圧超精密ワイヤ放電加工機/M25LP 放電機械 ELECTRIC DISCHARGE MACHINE

西部電機株式会社
代表取締役社長 宮地 敬四郎

本社・工場：〒811-3193 福岡県古賀市駅東三丁目3番1号
TEL (092)941-1500 FAX (092)941-1511

東京支店: TEL (03)5628-0011 大阪支店: TEL (06)4796-6711
名古屋営業所: TEL (052)800-5051 札幌出張所: TEL (011)221-0521
広島営業所: TEL (082)502-1851
ホームページアドレス http://www.seibudenki.co.jp

「速い加工速度、少ない電極消耗、加工面精度向上」を追求した
放電加工用電極 銅タングステン C-EDM

次世代材料のパイオニア。未来への跳躍。
日本タングステン株式会社

〒812-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号
TEL 092-415-5500 FAX 092-415-5511 http://www.nittan.co.jp/
支店/東京・名古屋・大阪・九州 サテライト/東海・北陸・福山 工場/基山・宇美 飯塚

ネット販売開始しました!
放電加工用電極のショッピングサイト
丸棒・角板・標準品の購入はコチラから!!
http://www.rakuten.co.jp/e-nts/
商品に関する詳細は弊社ホームページで
http://www.nittan.co.jp/